

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2024

5
MAY

第 760 回
東京定期演奏会

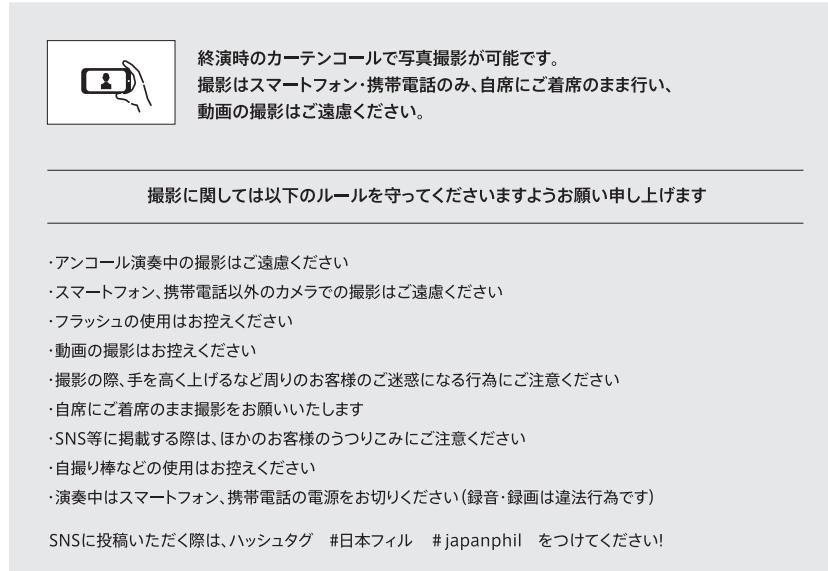
Kahchun
WONG



Gustav
MAHLER



サントリーホール
2024年5月10日(金)19:00
5月11日(土)14:00



CONTENTS



©Angie Kremer

❖ プログラム	4
❖ 出演者プロフィール	6
❖ プログラム・ノート - 澤谷 夏樹 -	7
❖ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー 岩野 裕一編	10
❖ 写真プレイバック - 2024年3月～4月 -	12
❖ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	13
❖ 今後の日本フィル出演公演	14
❖ 2024／2025シーズン 東京・横浜定期演奏会	16
❖ 2024年秋季セット券	18
❖ 感動の共有 ～ご支援のお願い～	25
❖ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	26
❖ パトロネージュご芳名	30
❖ 第50回夏休みコンサート2024	32
❖ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	33
❖ インフォメーション	34
❖ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 760th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第760回 東京定期演奏会



サントリーホール Suntory Hall

2024年5月10日(金)午後7時開演／11日(土)午後2時開演

7:00p.m., Friday, 10th & 2:00p.m., Saturday, 11th May, 2024

■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。
今月は澤谷夏樹氏です。

金曜日／18:30～
土曜日／13:20～

主 催／ 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協 賛／ 株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社

三井不動産株式会社

ホッカーンホールディングス株式会社

UBE株式会社

表紙イラスト／ 小澤 一雄

後援：シンガポール共和国大使館



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan



公益財団法人アフィニス文化財団



公益財団法人朝日新聞文化財団



公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

マーラー：交響曲第9番 二長調

Gustav MAHLER: Symphony No.9 in D-major

休憩はございません。予めご了承ください

指揮：カーチュン・ウォン [首席指揮者]

Conductor: Kahchun WONG, Chief Conductor

コンサートマスター：田野倉 雅秋 [日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：門脇 大樹 [日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KADOWAKI Hiroki, JPO Solo Violoncello

ご自宅で
公演の感動を
何度でも

5月10日(金)公演はライブ&アーカイブ配信あり!

販売期間：～2024年6月9日

視聴期間：1か月

料 金：1,000円

Member's TVU CHANNELにて配信
<https://members.tvuch.com>



現在配信中の公演はP33をご覧ください

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。



Conductor

カーチュン・ウォン [首席指揮者]

Kahchun WONG, Chief Conductor

指揮

©Ayane Sato

日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を務めるシンガポール出身のカーチュン・ウォンは、その舞台における圧倒的な存在感と東洋と西洋の芸術的遺産を探求し続ける思慮深さにおいて国際的に高く評価されている。2025年秋からはサー・マーク・エルダー氏の後任として、英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団の首席指揮者兼アーティスティック・アドバイザーに就任することが決定している。

2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝。ニューヨーク・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする著名なオーケストラに客演。

ウォンは多くの現代作曲家と強い信頼関係を築いており、今シーズンはバービカン・センターでBBC交響楽団と共に細川俊夫の《祈る人》の英国初演、およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者就任記念演奏会のために特別に委嘱された、タイの作曲家

ナローン・プランチャルーンの《影の反映》の世界初演、また2022年には高名な導師でありインド人ヴァイオリニストであるカラ・ラムナスのために書かれた、レーナ・エスマイルの「ヒンドウスタンヴァイオリンのための協奏曲」をシートル交響楽団演奏にて世界初演したほか、2019年にはニューヨーク・フィルハーモニックとタン・ドゥン(譚盾)の《火の儀式》の米国初演を指揮している。国内においては日本フィルハーモニー交響楽団との東京定期演奏会(サントリーホール)等にて伊福部昭、芥川也寸志、小山清茂、外山雄三らの作品を定期的に演奏している。2022年、東京オペラシティ財団の招聘により、武満徹の意欲的な作品《弧(アーク)》を中心とした管弦楽作品を集めた公演を大成功に導き、日本の主要批評家によってその年の最も優れた演奏会の一つに選ばれた。

プログラム・ノート 解説:澤谷 夏樹

■ マーラー:交響曲第9番 二長調

交響曲第9番二長調は、グスタフ・マーラー(1860-1911)の書き上げた最後のシンフォニーだ。作曲家は1909年から第9番に取り組み、翌10年に完成させた。マーラーの交響曲創作史は伝統的な構成を守る第1番に始まり、歌曲の樂章を含む第2番から第4番、純器樂の第5番から第7番、改めて声樂を導入した第8番と〈大地の歌〉を経て、純器樂に回帰する第9番へといたる。ただしこの歴史は一本道だったわけではない。器樂と声樂とをめぐる編成の相克、歌曲樂章のメッセージ、さまざまな音楽の引用による象徴、樂曲構成の堅持と破壊、複雑な改訂過程など、複数の道筋が入り組んでいる。だから第9番を「純器樂へ回帰」した「完成品」と考えるだけでは、この作品の実態を捉え損ねる恐れがある。

第1に、この交響曲は「完成」したのであろうか。マーラーは、いったん書き上げた作品に手を入れ続ける作曲家のひとりだった。修正や改訂は、上演のためのリハーサル中や上演後、また印刷樂譜の校正刷の段階でもおこなわれる。こうした練り上げが、彼の創作姿勢の大きな特徴だ。しかし第9番(と〈大地の歌〉)に関しては、作曲家の存命中に浄書譜は

完成したものの、その初演(1912年6月26日、ウィーン)も初版樂譜の出版(同年)も、彼の死後におこなわれた。だから演奏や出版の過程で起こってもおかしくないマーラーの修正や改訂が、この作品では生じなかった。第9番はいまもって、ワーク・イン・プログレス(作品の生成過程をまさに作品として提示すること)の状態にある。

第2に、この交響曲は「純器樂作品」なのであろうか。声樂が加わらない点でそれは正しい。一方、引用による象徴性の問題を加味すると、必ずしも「純器樂」とは言えない。この交響曲の第1樂章はソナタ形式を採る。伝統的な純器樂交響曲の枠組みを守っているが、その運用はかなり特殊だ。

樂章のはじめに現れる断片の寄せ集めのような主題。主題を繰り返す際はその断片を組み替える。「伝言ゲーム」のようにそのつど単語や文節が入れ替わりたりする。主題は繰り返されるたび姿を変える。この移ろいゆく過程にマーラーは、既存素材の引用、つまり「連想ゲーム」を埋め込んでいく。隣り合った音へと下行する音形を2回繰り返すテーマ。これは既作の歌曲の中でつねに「死」を喚起する役目を負ってきた。これが第9番の第1樂章の中で変形を繰り返すと、ヨ

ハン・シュトラウス2世のワルツ〈楽しめ人生を〉になり、ベートーヴェンの〈告別ソナタ〉になる。さらに進むと葬送行進曲風にもなる。〈死〉を仄めかした後、じょじょにその深みに沈んでいくかのように「連想ゲーム」は続く。

変形と引用を通してマーラーは、「回想」「惜別」「葬送」を描き、聴き手に「死」を想起させようとする。この作品は「伝言ゲーム」と「連想ゲーム」を合体させることで、外形上は純器楽でありながら、内容上は文学的な象徴性を大いに取り込んでいる。その意味で第9番は、「純器樂への回帰」というよりも、「器楽路線と声楽路線の融合」と考えたほうがよい。

ここで「第9」のジンクスに触れておこう。

交響曲には忌み数がある。「9」だ。発端はベートーヴェン。作曲家は1824年に交響曲第9番を完成させ、その3年後に世を去る。〈第九〉は最後の交響曲となつた。その後、シューベルトもドヴォルジャークもブルックナーも、(数えかたによつては)9番目を最後の交響曲として、人生にピリオドを打つている。「第9」が交響曲作家の命を奪う。

マーラーはこのジンクスを気に病んだ。第8交響曲を完成させた後、9番目のシンフォニーへと筆を進めたこの時期、作曲家は「死」を強く意識し始めていた。幼い長女の死、みずから的心臓病。取り掛かった交響曲はよりによって第9番。

先達のいわが頭をよぎる。マーラーは自作に「9」をつけるのをためらった。そこで9番目の交響曲から番号を取り除き、〈大地の歌〉と名付けることで、心中の不協和音を解決しようとした。「第9」ではないが、9番目の交響曲を無事に書き終えたことで、マーラーは安堵した。

話はこれで終わらない。続いて取り掛かった10番目の交響曲にマーラーは、「第9番」のナンバーを与え、首尾よく完成させた。ところが、11番目にあたる第10交響曲を書き上げることなく1911年、この世に別れを告げる。マーラーは結局、番号を“ごまかして”まで抗つた運命に、絡め取られてしまった。

これが「第9」をめぐる事の次第である。留意しておきたいのは、マーラーが死に怯えながら交響曲第9番を作曲したわけではない、ということだ。最晩年ながら1909年から10年は、マーラーにとって内憂(健康上の問題)も外患(突發的な事件)もない平穏な時期にあたる。だから、第9番にありありと表れる「死」への眼差しは、怖れではなく、平たく言えば対象への興味、踏み込んで言えば思慕に基づいているように思われる。それは楽曲形式に如実に反映されている。

第1楽章 ソナタ形式風の設え。心臓の鼓動のように響く序奏、二長調の第1主題、二短調の第2主題と続く。展開部、再現部の冒頭にも序奏が登場するので、形式の区分は明確だ。先述の通りこ

の楽章は、「伝言ゲーム」(変奏技法)と「連想ゲーム」(引用技法)とを駆使して「死への眼差し」を深める。各主題を示したのち、それをさまざまに展開した上で元のモティーフに戻る「主題労作」や、主調から遠い調へと旅をして、また主調に戻る「ソナタの調プラン」を放棄し、前者を「伝言ゲーム」に、後者を「連想ゲーム」に置き換えているのだ。「生の回想」(シュトラウスの〈楽しめ人生を〉)も含め、それらすべてが「死」のイメージを喚起する役目を果たす。

第2楽章 軽やかな舞曲。ゆったりとした素朴なレントラー、テンポの速い荒々しいワルツ、きわめて遅い懐古的なレントラーの3つが、おおむね交互に現れる。3つめのレントラーでは冒頭楽章の第1主題を換骨奪胎し、ひととき「死」に目を向けるが、すぐに軽やかな舞曲の世界に戻る。

第3楽章「ロンド・ブルレスケ」 “ふざけた輪舞曲”的意。喧騒に満ちた音楽が先へ先へと突き進んでいく。現世を戯画化して表現するようなこうした楽想は、マーラーの得意とするところ。3度目のロンド主題の後、シンバルを合図に長調に移旋、安らかな部分に入る。ここで目立つのは、音程を上下に行き来する回音。「安息」を示す音型として当時、決まり文句となっていた。それも束の間、荒々しい音楽に戻る。

第4楽章「アダージョ」 ふたつの主題をそれぞれ変化させていく二重変奏曲。第2楽章では懐古的に、第3楽章では戯画的に現世を顧みたのち、ここでは冒頭楽章に示した「死への深い眼差し」を取り戻す。回音を中心に据えた短い序奏から、二度下行を骨格とする第1主題へ。このモティーフは第1楽章の第1主題を下敷きにしている。その後、〈亡き子をしのぶ歌〉第4曲の一部を3回にわたり引用する。それはじょじょに姿をはっきりとさせていくので、初めはよく分からぬが、3度目には明確に聴き取れる。原曲での楽句は、我が子を失った父親が、子供はただ、あの太陽の輝く高みまで散歩をしているだけだ、と自分に言い聞かせる場面を表現する。第4楽章でマーラーは、変奏曲の形を取りつつ引用技法を用いることで、高く広い空間へと拡張していく「死の『輝かしい』イメージ」を示している。

楽器編成: ピッコロ1、フルート4、オーボエ4(イングリッシュ・ホルン持替1)、E♭管クラリネット1、クラリネット3、バス・クラリネット1、ファゴット4(コントラ・ファゴット持替1)、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ2、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、銅鑼、グロッケンシュピール、鐘、ハープ2、弦楽5部。

NEXT CONCERTS
» 次回東京定期演奏会

第 761 回

サントリーホール

2024年6月7日(金)19:00開演

8日(土)14:00開演

円熟のマエストロと
日本フィルが誇る若き才能

ブレトーク
秋山 和慶氏 & 岩野 裕一氏
18:30~

13:20~

指揮: 秋山 和慶

ホルン: 信末 碩才 [首席奏者]

ベルク: 管弦楽のための3つの小品 op.6
(リーア編曲 室内アンサンブル版)

R.シュトラウス: ホルン協奏曲第2番 変ホ長調 AV132
ドヴォルジャーク: 交響曲第7番 二短調 op.70 B.141

※当初の予定から変更になりました。

©Tokyo Symphony Orchestra

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

秋山 和慶 編

きき手 岩野 裕一

今年、指揮者生活60周年を迎えた秋山和慶さんが、2年ぶりに日本フィルの東京定期演奏会に登場する。前回は50年ぶりの東京定期で究極のフレンチ・プロを披露したが、今回はベルク、リヒャルト・シュトラウス、そしてドヴォルジャークと、ロマン派後期の傑作を取り上げる。

—ベルクの「管弦楽のための3つの小品」は、本来は4管編成で書かれた大規模な作品ですが、今回はなんと、28名の奏者だけで演奏する「小編成版」を取り上げるそうですね。

日本フィルの事務局と相談してプログラムを決めるときに、「小編成版もありますが、どちらにしますか」と聞かれたのです。オリジナルの大編成版は指揮したことがあったので、「じゃあ、せっかくのチャンスだから、やったことのないほうを」と私が選びました。

*小編成版=1944年生まれのカナダの作曲家ジョン・リーアが編曲したもので、2015年に初演。今回が日本初演となる。

—先生は今年83歳になられましたが、失礼ながら、新しい作品を勉強して指揮するのはしないですか?

大阪フィルの指揮者だった頃、朝比奈隆先生から「秋山君、年をとったら、レパートリーを古典ものに絞り込んだほうがいいよ」とご助言いただいたこともあります。でも私は、新しい作品を指揮することに、心から喜びを感じます。確かに歳をとると、旅行するのも億劫だという人もいますが、新しい場所に行って、そこの空気を感じるのはとても楽しいことです。お客様にも、未知の作品であっても、まずは何も考えずに聴いてみてほしいと願っています。

—これぞ、先生の精神と肉体の若さの秘訣ですね。

シュトラウスのホルン協奏曲第2番も、実演で聴くチャンスの少ない曲ですが、日本フィルに信末碩才さんという若き名手がいると聞いて、一も二もなく賛成しました。そもそも、難曲過ぎてホルン奏者は吹きたがらない(笑)。この作品も、初めて聴くお客様でも必ず楽しめると思います。

—そういえば、先生は桐朋学園でホルンを吹いていたそうですね。

齋藤秀雄先生が「全員必ず何か楽器をやるように」ということで、1週間でなんとか音階が吹けるようになつたら、すぐさま学生オーケストラの中に座らされて(笑)、飯守泰次郎君が下、私が上のパートを受け持りました。指揮者になってから日本フィルのリハーサルに行つたら、ホルンの田中正大さんから「秋山君、どうしてホルンで入団しなかつたんだ」とからかわれましたよ。

—当時の日本フィルは、どんなオーケストラでしたか?

ドイツ風の音を目指していたNHK交響楽団に対抗して創設された日本フィルは、アメリカのオーケストラのような機能的で軽やかな音が持ち味で、初めて聴いたときはその差にびっくりしました。桐朋の仲間や先輩も多く、気心の知れたよい雰囲気の中で指揮することができました。そうした温かい雰囲気は、昔もいまも変わっていませんね。

—今回、メインで取り上げるのはドヴォルジャークの「7番」ですね。

ドヴォルジャークの交響曲は9番や8番がおなじみですが、7番は私にとってぜひ指揮したい曲のひとつです。どの楽章も特徴があって、第1楽章と第4楽章はいかにも交響曲らしいハーモニーの展開とリズムの変化が素晴らしい、民謡風の第2楽章と舞曲の第3楽章からはチェコの匂いがぷんぷんと漂ってきます。自分も指揮していて楽しいし、お客様も楽しい作品ですので、多くの方に聴いていただければ幸せです。

—今年は指揮生活60周年を迎えたのですね。

桐朋を卒業して東京交響楽団の指揮者に就任したとたん、オーケストラがわずか半年で潰れてしまい、自主運営で飲まず食わず、昼飯がコッペパンひとつでも雰囲気は明るかったです。若い人を中心に本当に頑張った。演奏会の数だけはたくさんあって、明けても暮れても勉強、本番、勉強、本番の毎日でしたが、あのとき必死に勉強したことが、私の血と肉になったのです。

日本フィルも苦難の歴史がありましたね。こうした時間の経過を経て、いまがあるのだということを、若い人たちにも知っておいてほしいと思います。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

Playback プレイバック



3月、4月の公演を
振り返ります



PHOTO 1 3月17日 コバケン・ワールドVol.36

小林マエストロとフルート首席の真鍋恵子と、モーツアルトの典雅な世界を、そして日本フィル＆小林マエストロの十八番《幻想交響曲》等を満席のお客様へお届けいたしました



PHOTO 2 3月22日、23日 東京定期演奏会

4年ぶりの登場となったアレクサンダー・リーブライヒさん、三善晃《魅響の譜》、シーマンの《ライン》、辻彩奈さんのスーパーなシマノフスキのヴァイオリン協奏曲をお楽しみいただきました。2日目の終演後、みんなで記念撮影!



PHOTO 3 3月24日 子供たちに残したい美しい日本のうた 春休みコンサート2024

紀尾井ホールで【子供たちに残したい美しい日本のうた 春休みコンサート2024】に弦楽四重奏で出演いたしました。終演後 東混ソリスト、千住明さん、小宮悦子さん等々豪華な出演者の皆様と記念撮影!



PHOTO 4 3月30日 横浜定期演奏会

春季横浜定期のスタートです。3月17日に続き、小林マエストロが登場。神尾真由子さんのモーツアルト「ヴァイオリン協奏曲第5番」とサン=サンス「交響曲第3番(オルガン:石丸由佳さん)」をお届けいたしました。お二人のツーショットをどうぞ!



PHOTO 5 4月4日 周防亮介の協奏曲“バガニーニ・ブルッフ・シベリウス”

周防亮介さんのサントリーホールでの公演に出演いたしました。周防さんは3つの協奏曲を一気に演奏する多才ぶり。来年1月には東京定期に出演いただきます! 終演後に渡邊一正さん、コンサートマスターの木野雅之と



PHOTO 6 4月12日、13日 東京定期演奏会*

2月の九州公演でもご一緒した下野竜也さんが登場。今年生誕200周年のブルックナーの3番と、ウィーン繋がりの「3番」「二調」の連想でシューベルトの交響曲第3番の組み合わせ。マエストロのソロ・カーテンコールがあるなど大いに盛り上りました!

*印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、
あらゆる地域へ、世界へ

「落合陽一×日本フィルプロジェクト」 サテライト公演 IN OKINAWA



出演:落合陽一(生成AI演出)、日本フィル弦楽四重奏団(田野倉雅秋、末廣紗弓、小中澤基道、石崎美雨)、沖縄県立芸術大学学生、琉球古典音楽奏者の皆様、琉球交響楽団の皆様

「テクノロジーを用いた音楽芸術の楽しみ方の拡大」を目指し、メディアアーティスト・落合陽一氏と継続している「落合陽一×日本フィルハーモニー交響楽団プロジェクト」。

2023年度は日本各地の優れた音楽文化をオーケストラの視点から紹介する「承前啓後繼往开来」シリーズ第1弾として琉球古典音楽に注目し、「Open Leaves」(作曲:藤倉大、日本フィルハーモニー交響楽団委嘱作品)を8月に委嘱初演しました。また、新たな取り組みとして、このプロジェクトのサテライト公演(室内楽形式)も実施。琉球古典音楽奏者や、落合陽一が手掛ける生成AIによる映像演出との「共演」は、新たな感覚の“体験”をもたらしています。

2024年2月23-24日、このサテライト公演のフィナーレとして、琉球古典音楽が育まれた首里城での「奉納演奏会」(有料区域内でのクラシック史上初公演)とホール公演を実施。2日間3公演で延べ1,200名の方々に音楽をお届けしました。首里城奉納演奏では沖縄県立芸術大学の学生とともに首里城の復興を音楽で応援。ホール公演(琉球新報ホール)では、琉球古典音楽の若手奏者と琉球交響楽団のメンバーを迎え、沖縄の方々とともに音楽の喜びを分かち合いました。

本公演には株式会社ジンテック様の特別協賛を賜り、同社の支援によってひとり親、障害のある方、留学生の皆様もご招待・満席に近いホールで音楽を通じた“喜びの交流”が実現し、かけがえのない時間となりました。



株式会社ジンテック 代表取締役社長 柳秀樹様からのメッセージ

当社の設立30周年記念事業として、落合陽一さんと日本フィルさんのコラボレーションによる初めての沖縄公演に特別協賛できることをとても嬉しく思っております。

沖縄には、昔からの習慣、風習を守り受け継ぐ文化が根付いていて、とても素晴らしいことかなえて感じておりました。「沖縄の皆様と作る音楽会」をコンセプトに実施された本公演は、首里城復興を祈念し、また琉球古典芸能とオーケストラの新たな形の協同となる画期的なもので、これらの取り組みへの協賛が沖縄の皆様への一助となれば幸いに存じます。

古典芸能の継承、沖縄の各地の文化、AIという最先端の技術、社会性活動で日本一の質量を誇る日本フィル、といった様々なコラボレーションによる化学反応が、沖縄の一層の活力向上となることを期待し、今後も沖縄はじめ日本各地での取り組みを支援していきたいと考えております。

今後の日本フィル出演公演 2024年5月～7月

	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
5月	第143回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 17[金]19:00	指揮:井上道義 チェロ:佐藤晴真 ショスタコーヴィチ: チェロ協奏曲第2番 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第397回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 18[土]17:00		完売御礼 ライブ&アーカイブ 配信あり 
	特別演奏会 昭和女子大学人見記念講堂 25[土]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:小菅優 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第5番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第404回名曲コンサート サントリーホール 26[日]14:00		残席僅少
	ジョン・ウイリアムズ: フレオーケストラコンサート NHKホール 1[土]15:00	指揮:佐々木新平 ゲストヴァイオリニン:鈴木舞 ナビゲーター:グローバー	主催・企画・制作:キヨードー東京 予定枚数終了
	第255回芸劇シリーズ ～作曲家 坂本龍一 その音楽とルーツを 今改めて振り返る 東京芸術劇場 2[日]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] 箏:遠藤千晶* ピアノ:中野翔太** 合唱:東京音楽大学*** ドビュッシー:『夜想曲』*** 武満徹:組曲『波の盆』より「フィナーレ」 坂本龍一: 箏とオーケストラのための協奏曲* The Last Emperor (映画『ラスト・エンペラー』より) 地中海のテーマ (1992年バルセロナ五輪開会式音楽)***,***	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第761回東京定期演奏会 サントリーホール 7[金]19:00 8[土]14:00	指揮:秋山和慶 ホルン:信末碩才[首席奏者] ベルク:管弦楽のための3つの小品 (ジョン・リーア編曲 室内アンサンブル版) R.シュトラウス:ホルン協奏曲第2番 ドヴォルジャーク:交響曲第7番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪

	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
6月	第398回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 15[土]17:00	指揮:小林研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:エリソ・ヴィルサラーゼ ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》 ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第405回名曲コンサート サントリーホール 16[日]14:00		
	がん患者さんが歌う第九 チャリティーコンサート 東京オペラシティコンサートホール 30[日]14:00	指揮:藤岡幸夫 ソプラノ:小林沙羅 メゾソプラノ:石田滉 テノール:錦織健 バリトン:宮本益光 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》他	主催: (公財)がん研究会がん研有明病院 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第144回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 6[土]14:00	指揮:鈴木優人 サクソフォン:上野耕平*	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第399回横浜定期演奏会 横浜みなどみらいホール 7[日]17:00	トマジ:バラード —サクソフォンと管弦楽のための* ピアソラ(啼鶯編曲):《エスクアロ(鮫)》*/ 《オブリビオン(忘却)》*/《リベルタンゴ》* ベートーヴェン:交響曲第7番	
	第762回東京定期演奏会 サントリーホール 12[金]19:00 13[土]14:00	指揮:広上淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] ヴァイオリニン:米元響子 リゲティ:ヴァイオリニン協奏曲 ショーベルト: 交響曲第8番《ザ・グレート》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第50回夏休みコンサート2024 サントリーホール 横浜みなどみらいホール 他で開催 19日[金]～8月6日[火]	詳細はP32をご覧ください	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10時-17時]
[日本フィルeチケット♪](#) <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。www.japanphil.or.jp



2024/2025 シーズン定期会員募集中



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
東京定期演奏会

◆ 秋季 ◆

[第763回]
9月 6日(金)、7日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者]
ブルックナー:交響曲第9番(コールス校訂版)

[第764回]
10月 18日(金)、19日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ピアノ:高木 竜馬
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番
ブルームス:交響曲第1番

[第765回]
11月 1日(金)、2日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:オーポエ:フランソワ・ルルー
ラフ:シンフォニエッタ メンデルスゾーン(タルクマン編曲):《無言歌集》より
メンデルスゾーン:交響曲第3番《スコットランド》

[第766回](12月公演分)
11月 29日(金)、30日(土)
[1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500
B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:沖澤 のどか ピアノ:セドリック・ティベルギアン
ブルームス:ピアノ協奏曲第2番
シユーマン:交響曲第2番

[第767回]
1月 17日(金)、18日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:山田 和樹 ヴァイオリン:周防 亮介*
エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 ヴォーン=ヴィリアムズ:揚げひばり*
エルガー:交響曲第2番

◆ 春季 ◆

[第768回]
3月 7日(金)、8日(土)
[1回券] S席 ¥9,500 A席 ¥8,000
B席 ¥7,000 C席 ¥6,000 P席 合唱団
Y席 ¥2,000

指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者]
ソプラノ:吉田 珠代 メゾソプラノ:清水 華澄 合唱:東京音楽大学
マーラー:交響曲第2番《復活》

[第769回]
4月 11日(金)、12日(土)
[1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500
B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:アレクサンダー・リープライヒ ヴァイオリン:コリヤ・ブラッハー
ハイドン:交響曲第79番 ポリス・ブラッハー:ヴァイオリン協奏曲
アイヴズ:答えのない質問 R.シトラウス:交響詩《ツアラトゥストラはかく語りき》

[第770回]
5月 9日(金)、10日(土)
[1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500
B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ピアノ:スティーヴン・ハフ
芥川也寸志:エローラ交響曲 ブリテン:バレエ音楽《バゴダの王子》組曲
ブルームス:ピアノ協奏曲第1番

[第771回]
6月 6日(金)、7日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:ガボール・タカーチ=ナジ チェロ:ミクローシュ・ペレーニ
ドヴォルツキー:チェロ協奏曲 ブルームス:ハイドンの主題による変奏曲
モーツアルト:交響曲第41番《ジュピター》

[第772回]
7月 11日(金)、12日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] バス・クラリネット:フランス・ムソー
佐藤聰明:バス・クラリネット協奏曲
ホルスト:組曲《惑星》

年間定期会員券(全10回) 発売日 2024年5月30日(木)発売

S席 ¥54,000 A席 ¥42,000 B席 ¥36,000 C席 ¥32,000 P席 ¥27,900(全9回) Y席 ¥15,000

秋季(全5回) 発売日 【秋季】2024年5月30日(木)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥15,800 Y席 ¥9,000

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥12,700(全4回) Y席 ¥9,000

【お問い合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター

TEL:03-5378-5911[平日10時-17時] 日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>



2024/2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団
横浜定期演奏会

◆ 秋季 ◆

[第400回]
9月 21日(土)
[1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500
B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:カーチュン・ウォン [首席指揮者] ピアノ:ゲルハルト・オビッツ
ブルームス:ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキイ:交響曲第4番

[第401回]
10月 5日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:出口 大地 チェロ:鳥羽 咲音*
ハチャトゥリアン:バレエ音楽《スバルタクス》より「スバルタクスとフリーガのアーダージョ」
カバレスキー:組曲《道化師》 チャイコフスキイ:ロココ風の主題による変奏曲*
ムソルグスキイ(ラヴェル編曲):組曲《展覧会の絵》

[第402回]
11月 23日(土・祝)
[1回券] S席 ¥9,000 A席 ¥7,500
B席 ¥6,500 C席 ¥5,500 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:ピエタリ・インキネン ヴァイオリン:神尾 真由子
グラズノフ:ヴァイオリン協奏曲
R.シトラウス:アルプス交響曲

[第403回]
12月 21日(土)
[1回券] S席 ¥9,500 A席 ¥8,000
B席 ¥7,000 C席 ¥6,000 P席 合唱団
Y席 ¥4,000

指揮:下野 竜也 ソプラノ:富平 安希子 メゾソプラノ:小泉 詠子
テノール:糸賀 修平 バリトン:宮本 益光 合唱:東京音楽大学
ニコライ:歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番(合唱)

[第404回]
1月 25日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:藤岡 幸夫 フルート:Cocomi
武満徹:組曲《波の盆》 モーツアルト:フルート協奏曲第2番
ルグラン:交響組曲《シェルブルールの雨傘》

◆ 春季 ◆

[第405回]
3月 22日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者] ヴァイオリン:中野 りな
チャイコフスキイ:ヴァイオリン協奏曲
リムスキー=コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》

[第406回]
4月 19日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:ピアノ:横山 幸雄
ショパン:ポーランドの歌による幻想曲 ショパン:演奏会用ロンド《クラコヴィア》
ショパン:ピアノ協奏曲第1番

[第407回]
5月 31日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:ガボール・タカーチ=ナジ ピアノ:三浦 謙司
シユーベルト:交響曲第7番《未完成》 モーツアルト:ピアノ協奏曲第21番
コダイン:組曲《ハーリ・ヤーノシュ》

[第408回]
6月 14日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥5,000
Y席 ¥2,000

指揮:小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]
ヴァイオリン:千葉 清加(日本フィル・アシスタント・コンサートマスター)
モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲第3番 マーラー:交響曲第1番《巨人》

[第409回]
7月 5日(土)
[1回券] S席 ¥8,500 A席 ¥7,000
B席 ¥6,000 C席 ¥5,000 P席 ¥4,500
Y席 ¥2,000

指揮:原田 延太樓 ピアノ:阪田 知樹
ラフマニノフ:ワーキリーズ ラフマニノフ:バガニーニの主題による狂詩曲
ラフマニノフ:交響曲第2番

年間定期会員券(全10回) 発売日 2024年5月30日(木)発売

S席 ¥54,000 A席 ¥42,000 B席 ¥36,000 C席 ¥32,000 P席 ¥27,900(全9回) Y席 ¥15,000

秋季(全5回) 発売日 【秋季】2024年5月30日(木)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥12,700(全4回) Y席 ¥9,000

春季(全5回) 発売日 【春季】2024年11月27日(水)発売

S席 ¥29,000 A席 ¥23,000 B席 ¥20,000 C席 ¥18,000 P席 ¥15,800 Y席 ¥9,000

Y席(25歳以下)…S席以外から選べます。

2024年秋季のセット券は2種類!

お得な秋季名曲コンサート2公演セット券!

S席セット ¥11,000 A席セット ¥9,000

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

2024年
6月12日
(水)発売

① 第406回名曲コンサート

サントリーホール

2024年 9月15日(日) 14:00 開演

指揮:原田 慶太樓 ヴァイオリン:辻 彩奈

ジェニファー・ヒグdon:ファンファーレ・リトミコ モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲第4番《軍隊》

ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

1回券	S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
料金	Gs(65歳以上)¥5,000 Ys(25歳以下)¥2,000

1回券	2024年 6月25日(火)発売
-----	---------------------

② 第408回名曲コンサート

サントリーホール

2024年 11月24日(日) 14:00 開演

指揮:ピエタリ・インキンネン ヴァイオリン:神尾 真由子

グラズノフ:ヴァイオリン協奏曲 R.シュトラウス:アルプス交響曲

1回券	S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
料金	Gs(65歳以上)¥5,000 Ys(25歳以下)¥2,000

1回券	2024年 8月30日(金)発売
-----	---------------------

お得な東京オペラシティコンサートホール2公演セット券!

S席セット ¥11,000 A席セット ¥9,000

※セット券は各種会員の割引特典は併用できません。予めご了承ください。

2024年
6月12日
(水)発売

① 東京オペラシティ特別演奏会

東京オペラシティコンサートホール

2024年 9月20日(金) 19:00 開演

指揮:カーチュン・ウォン「首席指揮者」 ピアノ:ゲルハルト・オビツツ

ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキイ:交響曲第4番

1回券	S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000
料金	Gs(65歳以上)¥5,000 Ys(25歳以下)¥2,000

1回券	2024年 6月25日(火)発売
-----	---------------------

② 東京オペラシティ特別演奏会

東京オペラシティコンサートホール

2025年 1月26日(日) 14:00 開演

指揮:藤岡 幸夫 フルート:Cocomi

武満徹:組曲《波の盆》 モーツアルト:フルート協奏曲第2番 ルグラン:交響組曲《シェルブルの雨傘》

1回券	S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,500
料金	Gs(65歳以上)¥5,000 Ys(25歳以下)¥2,000

1回券	2024年 10月23日(水)発売
-----	----------------------



想像を、チカラに。

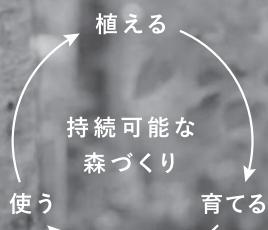


人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

木を植え、
森を育てることも、
街づくりの
大切な一部なんですね。

三井不動産グループは北海道で
約5,000ヘクタールの森林を
保有、管理しています。
その大きさは東京ドーム約1,063個分。
この森が吸収するCO₂は年間、
約21,315トンにもなるそうです。
人の手で1本1本苗木を
植え、下刈り、間伐などの
手入れをして健康な森に育てる。
そして、伐採適期を迎えた
木材や間伐材を、ららぼーとや
日本橋の街づくりに活用し、
「植える→育てる→使う」のサイクルを
回し続けて、森を守っているんだって。
街づくりには森や緑を生かすことが
大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん



▲三井のすずちゃんページはこちら



さあ、街から未来をかえよう
三井不動産グループ
& MITSUI FUDOSAN GROUP

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内

ストーリーを変える、 ケミストリー。

新しいものは、化学反応から生まれる。
化学の力で、もっといい未来へ。

UBE Transform
Tomorrow
Today



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人との繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちはの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)
普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右の二次元コードから



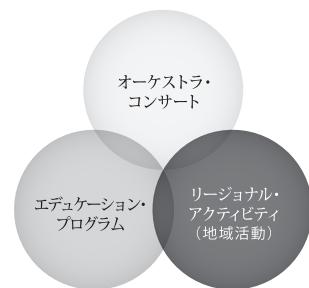
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



■日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

■パトロネージュ [個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

■日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

■特別会員 [法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

■遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス 代表取締役社長 舟越 真樹	エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治	株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次	株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
株式会社アIRE 代表取締役社長 荒江 健	大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一	グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和	杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫	株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎	京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎	住友ペークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静	岡三証券株式会社	株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫	株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大	小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕	京王電鉄株式会社 代表取締役社長執行役員 都村 智史	全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一
株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和	株式会社ONODERA GROUP 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司	株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛	第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社アドバンス都市開発 代表取締役 古澤 孝	公益財團法人才リックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦	株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明	株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
株式会社アドービジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司	株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介	コーヤイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和	大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世	鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一	株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸	大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 瞳朗
株式会社泉商会 代表取締役社長 日下部恵一	鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄	株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫	大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 磯野 計一	鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信	コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄	大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 稲畑 勝太郎	株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎	株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎	高砂熱学工業株式会社 代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健	株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸	株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦	千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 森岡 寛司
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇	株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正	佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一	千代田化工建設株式会社 取締役社長 太田 光治
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行	株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂	三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一	株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二	社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文	山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大	塙本總業株式会社 代表取締役社長 塙本 素清
株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美	川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 新浪 剛史	ディアンドデパートメント株式会社 代表 ナガオカケンメイ
ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏	北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕	三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸	学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂	キッコーマン株式会社 代表取締役CEO 中野祥三郎	ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博	株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代
株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫	キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼社長 CEO 御手洗富士夫	株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三	THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博
NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔	キューピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 高宮 満	澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利	株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃	株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂	株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎	東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 肇
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一	キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典	清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸	株式会社東急コミュニティ 取締役社長 木村 昌平
	株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇	株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一	東京海上日動火災保険株式会社 取締役社長 城田 宏明
		株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義	株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎
		ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也	東京都杉並区 区長 岸本 聰子
		株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮	

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸
戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
株式会社永谷園ホールディングス
　　代表取締役会長 永谷栄一郎
株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
株式会社ニフコ 取締役会長 山本 利行
日本精工株式会社
　　取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 今井 正
日本電子株式会社
　　代表取締役会長 兼取締役会議長 栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社ネイチャーズウェイ
　　代表取締役社長 萩原 吉晃
根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
パイオニア株式会社
　　代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
　　代表取締役社長 浦上 博史
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
株式会社美禪 代表取締役 堀 哲昭
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
ひびき・ベース・アドバイザーズ
　　代表取締役社長 清水 雄也

富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
一般財団法人 藤本育英財団
古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
　　代表取締役社長 池田 孝資
株式会社ポニーキャニオン
　　代表取締役社長 吉村 隆
本田技研工業株式会社
　　取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
株式会社牧野フライス製作所
　　取締役社長 宮崎正太郎
マネックスグループ株式会社
　　代表執行役社長CEO 清明 祐子
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
株式会社丸の内よろず 代表取締役社長 中村 正博
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕
三井倉庫ホールディングス株式会社
　　代表取締役社長 古賀 博文
三井不動産株式会社 代表取締役会長 茂田 正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
　　代表取締役会長 飯嶋 康夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
　　特別顧問 石塚 邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
　　代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
三菱オートリース株式会社
　　代表取締役社長 中野 智
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志

三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤
三菱自動車工業株式会社
　　取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 肇
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
　　取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
　　取締役代表執行役社長 永島 英器
株式会社明和住販流通センター
　　代表取締役 塩見 紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
　　代表取締役 谷川ひとみ
株式会社メディアグラフィックス
　　代表取締役社長 我妻まどか
株式会社メルコホールディングス
　　代表取締役社長 牧 寛之
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
株式会社ヤカルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
山崎製パン株式会社
UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
ユウキフーヴシシステム株式会社
　　代表取締役社長 田中 秀和
横河電機株式会社
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
リガク・ホールディングス株式会社
　　代表取締役社長 川上 潤
株式会社リヨーサン
　　代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広

株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
ローム株式会社
　　代表取締役社長 社長執行役員 松本 功
匿名5名

(2024年5月1日現在・50音順・敬称略)



<日程>

指揮:梅田 俊明(7/19~7/31)、永峰 大輔(8/2~6)

お話をうながす:江原 陽子

バレエ:スターダンサーズ・バレエ団(7/19~7/31)

バレエ演出・振付:鈴木 稔(第2部 7/19~7/31)

ピアノ:上原 彩子(8/2~6)

<プログラム>

第1部 信長富貴:50周年オリジナルファンファーレ
アンダーソン:舞踏会の美女 エルガー:愛のあいさつ
ホルスト:惑星(より「木星」(夏休みコンサート版))

第2部 今年も選べる!

バレエ(7/19~7/31)
チャイコフスキイ:バレエ《くるみ割り人形》
(夏休みコンサート2024版)

わくわくピアノ(8/2~6)

バレエ:メヌэтт

ショパン:幻想即興曲

ドビュッシー:《ゴリウォーグのケーキワーグ》~「子供の頃」より

ガーシュイン:ラプソディイーン・ブルー

第3部 さんぽ/ふるさと/勇気100%

<日程>

【バレエ】

7月 19日(金)14:00 相模女子大学グリーンホール
20日(土)13:00 & 17:00 東京芸術劇場
21日(日)13:00 & 16:30 サントリーホール
25日(木)14:00 松戸・森のホール21
27日(土)13:00 & 16:30 ソニックシティ(大宮)
28日(日)13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール
30日(火)14:00 ウエスト川越 大ホール
31日(水)14:00 江戸川区総合文化センター

【ピアノ】

8月 2日(金)13:00 & 16:30 サントリーホール
3日(土)13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール
6日(火)13:00 & 17:00 東京芸術劇場

料 金

【全席指定・消費税込】

※子供=4歳~高校生

【首都圏公演】

S席=子供:3,400円 大人:5,600円

A席=子供:2,700円 大人:4,600円

B席=子供:2,000円 大人:3,600円

好評発売中

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わってもアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間は何度でもご視聴いただけます(販売期間は特に記載のないものは6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

12月9日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン マリンバ:池上 英樹

外山雄三:交響詩《まつら》 伊福部昭:オーケストラとマリンバのための《ラウダ・コンチェルタータ》
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

12月15日 さいたま第九演奏会

指揮:広上 淳一 ソプラノ:竹下 みづ穂 メゾソプラノ:但馬 由香 テノール:工藤 和真
バリトン:池内 韶 合唱:埼玉第九合唱団

ケルビーニ:歌劇《アナクレオン》序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

12月26日 第九特別演奏会2023

指揮:小林 研一郎 ソプラノ:市原 愛 メゾソプラノ:山下 牧子 テノール:笛田 博昭
バリトン:青山 貴 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団

J.S.バッハ:高き天よりわれは来たれり BWV738 / 主よ、人の望みの喜びよ/
トッカータとフーガ BWV565(以上3曲オルガン独奏)
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

1月13日 さいたま定期演奏会 指揮:川瀬 賢太郎 ヴァイオリン:岡本 誠司

チャイコフスキイ:《エフゲニー・オネーゲン》よりポロネーズ
チャイコフスキイ:ヴァイオリン協奏曲 J.シュトラウスⅡ世:ポルカ《ハンガリー万歳》
ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 J.シュトラウスⅡ世:ワルツ《南国のバラ》
レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」
J.シュトラウスⅡ世:喜歌劇《こうもり》序曲

1月27日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:児玉 麻里、児玉 桃

ブランク:2台のピアノのための協奏曲 コリン・マクファー:タブー・タブー・アン
ドビュッシー:交響詩《海》

4月12日 東京定期演奏会 指揮:下野 竜也

ショーベルト:交響曲第3番
ブルックナー:交響曲第3番(1877年第2稿ノヴァーク版)

1か月販売
1か月視聴

4月28日 芸劇シリーズ 指揮:ピアノ:横山幸雄

ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲/
アンダンテ・スピアーノと華麗なる大ポロネーズ/ピアノ協奏曲第2番

5月10日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン

マーラー:交響曲第9番

1か月販売
1か月視聴

● 横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2

～日本フィル・クラリネットセクションによる室内楽～

昨年大好評だった日本フィルの室内楽シリーズ第2弾。

今回は日本フィルの木管セクションを支えるクラリネット4名によるスペシャルユニットJPO Quatre Homme plusが横浜初公演!

後半にはトークショーでメンバーの魅力も掘り下げます!

横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2

2024年6月27日(木) 18:30開演

横浜みなとみらいホール 小ホール

JPO Quatre Homme plus[クラリネット四重奏]
伊藤 寛隆(首席奏者) 楠木 慶(副首席奏者)
照沼 夢輝 堂面 宏起**第一部 クラリネット四重奏コンサート**チャイコフスキイ(杉本哲也編曲):
幻想序曲《ロメオとジュリエット》他**第二部 ライブトークショー**ここでしか聞けないスペシャルトーク
をたっぷりお届け!

一般 ¥3,000 会員 ¥2,500* U18シート ¥1,000

*日本フィル各種会員、みなとみらいウェブフレンズ

※U18シートは日本フィルでのみ扱います。

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54~23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

4月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。

(50音順・敬称略)匿名1名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

**● 2023年度ミュージック・ペンクラブ
音楽賞の授賞式が行われました**

2023年度ミュージック・ペンクラブ音楽賞、オペラ・オーケストラ部門を日本フィルが受賞し、4月16日に授賞式が行われました。

**● もうすぐ発売**

2024年5月15日(水)発売

コバケン・ワールドVol.37~39Vol.37 2024年9月29日(日) 14:00開演
昭和女子大学 人見記念講堂

ヴァイオリン:高木 凜々子

サラサーテ:ツィゴイネルワイヤン

ベートーヴェン:交響曲第5番《運命》他

Vol.38 2025年1月12日(日) 14:00開演
サントリーホール

ヴァイオリン:田野倉 雅秋

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲

ドヴォルジャーク:交響曲第9番

《新世界より》他

Vol.39 2025年3月23日(日) 14:00開演
サントリーホール

ピアノ:小林 亜矢乃

モーツアルト:ピアノ協奏曲第20番

リムスキー=コルサコフ:交響組曲

《シェエラザード》

創立指揮者	渡邊 曜雄
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者	カーチュン・ウォン
桂冠指揮者 兼芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)	広上 淳一

ソロ・コンサートマスター	扇谷 泰朋	太田 麻衣	九鬼 明子	理 事 長(代表理事)	平井 俊邦	
ソロ・コンサートマスター	木野 雅之	榎 楓	竹歳 夏鈴	副理事長(代表理事)	五味 康昌	
ソロ・コンサートマスター	田野倉雅秋	田村 昭博	中谷 郁子	専務理事(代表理事)	福井 英次	
アシスタント・コンサートマスター	千葉 清加	西村 優子	平井 幸子	常務理事(代表理事)	後藤 朋俊	
第1ヴァイオリン	伊藤 太郎	遠藤 直子	大貫 聖子	事 事	石井 啓一郎/佐々木経世	
	齋藤 政和	加藤 裕一	岡田 紗弓	田村 浩章/戸所 邦弘		
	谷崎 大起	佐藤駿一郎	川口 貴	中根 幹太/福本ともみ		
	西村 優子	末廣 紗弓	豊田 早織	事 事	青井 貞夫/福澤 宏哉	
第2ヴァイオリン	遠藤 直子	神尾あづさ	山田 千秋	監 評議員会長	荒時 康一郎/正子 邦雄	
	加藤 裕一	佐藤駿一郎	江藤 史織	評議員会員	石塚 等/稻垣 尚宣	
	町田 匠	松川 葉月	小俣 由佳		内川 清雄/大塚 卓一	
ヴィオラ	安達 真理☆	小中澤基道	児仁井かおり		海堀 周造/梶浦 崇介	
		中川裕美子	高橋 智史		河北 博文/喜多 一	
		門脇 大樹	中溝とも子		木村 恵司/久保田 隆	
ソロ・チェロ	菊地 知也	石崎 美雨	伊堂寺 聰		小林研一郎/島田 精一	
		大澤 哲弥	久保 公人		津田 義久/西澤 豊	
コントラバス	高山 智仁○	宮坂 典幸	森田 麻友美		野間 省伸/葉田 順治	
		真鍋 恵子○	齋藤 光晴		村上典史子/山口 多賀幸	
フルート	佐藤駿一郎	松岡 裕雅○	難波 薫	名 誉 顧 問	熊谷 直彦	
		宇田 紀夫	佐竹 真登	名 誉 顧 問	島田 晴雄	
クラリネット	伊藤 寛隆○	楠木 慶○	照沼 夢輝	名 誉 顧 問	田邊 稔	
		堂面 宏起		アドバイザー・ボード	小野 敏夫/小網 忠明	
ファゴット	田吉佑久子○	鈴木 一志○	大内 秀介		後藤 茂/武田 隆男	
		中川日出鷹			田邊 稔/溝口 文雄	
ホルン	丸山 勉☆	信末 碩才○	伊藤 舜	コミュニケーション・ディレクター	マイケル・スペンサー	
		宇田 紀夫	原川翔太郎	マネジメント・スタッフ	浅見 浩司/磯部 一史	
ソロ・トランペット	オッタビアーノ・クリストーフォリ	村中 美菜			江原 陽子/及川ひろか	
トランペット	大西 敏幸○	犬飼 伸紀	中里 州宏		小川紗智子/荻島 里帆	
		中務 朋子	星野 究		賀澤 美和/柏熊由紀子	
トロンボーン	伊藤 雄太○	笠間 勇登			小須田 茂/佐々木文雄	
バス・トロンボーン	中根 幹太				澤田 智夫/篠崎めぐみ	
チューバ	柳生 和大				杉山 綾子/杉山 まどか	
ティンパニ	エリック・パケラ○	池田 健太			高橋 勇人/田中 正彦	
パーカッション	大河原 渉				槌谷 祐子/中村沙緒里	
ハープ	松井 久子				西田 大輔/長谷川珠子	
楽団長	星野 究				藤田 千明/別府 一樹	
チーフステージマネージャー	阿部 紋子				益満 行裕/宗澤 晶子	
ステージスタッフ	長橋 健太				山岸 淳子/吉岡 浩子	
チーフインスペクター	佐藤駿一郎				シニア・パートナー	新井 康允/伊波 陸
インスペクター	宇田 紀夫					永島 義郎/南部 洋一
ライブラリアン	鬼頭さやか					
伊藤 哲夫	青山 均					
新井 豊治	赤堀 泰江					
伊波 隆	石井 啓一郎					
大石 修	遠藤 功					
金本 順子	大川内 弘					
菊田 秋一	蒲谷 隆行					
木村 正伸	岸良 開城					
斎藤 千種	佐々木 俊夫					
菅原 光	裕司 佐藤					
高木 洋	高木 理美					
立川 和男	高倉 田川					
豊田 尚生	阪和 中川					
中務 幸彦	和男 二朗					
畠井 純子	豊田 橋本					
松本 克巳	中川 幸子					
宮武 良平	三好 森					
下 進三	山科 淑子					

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>**公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団**

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>公式X(旧Twitter)
@Japanphil

公式アカウント



日本フィル公式YouTube

「5分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門」

毎月10日・20日にお届け

「Welcome クラシック」
毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!